

STOP

ストップ犯罪

市内に急増する
特殊詐欺

**そのあなた！
狙われています！**

犯罪の手口は
2面へ！



市内に急増する特殊詐欺

そのあなた！狙われています！

市内で特殊詐欺の被害が多発しています。「自分は大丈夫」と思っている相手はだましのプロです。詐欺に遭わないために、巧妙化する犯罪の手口や特徴を知り、大切な家族や財産を守りましょう。

市内の特殊詐欺被害状況

令和6年12月31日 時点

	認知件数	被害額 ※
令和6年	29件	約1億6,997万円
令和5年	23件	約2,630万円
令和4年	7件	約2,510万円
令和3年	17件	約3,850万円

※被害額は、キャッシュカードの詐欺後の引き出し金額を含む。

オレオレ詐欺

親族等を名乗り、「今すぐお金が必要だ」などと言って、現金をだまし取る手口。今は手が離せないなどの理由をつけ、同僚（上司）や知人を名乗る者に引き取りにいかせたりして、現金を要求してきます。

▶ 電話を切って本人の電話番号にかけなおす

預貯金詐欺

警察官や銀行協会員等を名乗り、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です」などと言って、暗証番号を聞き出し、キャッシュカード等をだまし取ろうとします。

▶ 通帳やキャッシュカードは他人に渡さない

架空料金請求詐欺

電話・郵便・インターネットなどから架空請求をする手口。「未払いの料金がある」とメールやSNSで通知したり、インターネットサイトを閲覧中に「ウイルスに感染しました」と表示させ、サポート費用を請求する。

▶ 心当たりのない請求には応じない

特殊詐欺の手口

還付金詐欺

市の職員などを装い、医療費、税金、保険料等について「還付金があるので手続きしてください」などと言って被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる。

▶ 還付金手続きはATMではしていません

急増中 警察官をかたる詐欺

着信画面に、警視庁の代表電話や末尾が「0110」の警察署代表番号を偽装表示させ、警察官からの電話と信用させたうえで、「あなたの口座が犯罪に利用されている」「あなたの携帯電話が犯罪に利用されている」「容疑者として逮捕状が出ている」などと言って、通話のほかにSNSやビデオ通話に誘導し、お金を振り込むように要求する。



その警察官 詐欺です！

警察官は...

- ✗ お金を振り込ませる要求はしません
- ✗ SNSでメッセージを送りません
- ✗ 逮捕状や警察手帳をSNSで見せません

被害に遭わないためには？

- ⚠ 留守番電話の設定
- ⚠ 知らない電話番号からの電話には出ない
- ⚠ ナンバーディスプレイやナンバーリクエストの設定
- ⚠ おかしいと思ったら一度電話を切ってかけなおす
- ⚠ 身に覚えのないメールは開かず削除する
- ⚠ 不審な添付ファイルやURL等は開かない

不審に思ったらご相談を！

相談先	電話番号
警察	110
警察相談専門電話	#9110
消費者ホットライン	188

東大和・武蔵村山防犯協会 池谷会長からのメッセージ

特殊詐欺の手口は巧妙化しており、令和6年の市内の特殊詐欺被害は、被害件数と被害額ともに令和5年に比べて増加しています。「知らない電話には出ない」、「振り込む前には再度確認」などの対策を徹底し、詐欺には十分注意してください。

警視庁防犯アプリ『デジポリス』

詳細はこちら



「特殊詐欺」や「闇バイト」の最新情報は、警視庁防犯アプリ『デジポリス』で確認する事ができます。

▶ 問合せ 東大和警察署 ☎042-566-0110

お知らせ



防犯機器の購入・設置に対する補助事業を開始します

市では6月16日より、市内の協力店が、通常価格から補助額を控除した額で防犯機器の販売・設置を行う補助事業を開始する予定です。

▶ 補助額 機器購入・設置金額の4分の3 (上限額：3万円/世帯) ※市に住民登録がある世帯 (住宅)

▶ 対象機器 ① 防犯カメラ ② カメラ付インターホン ③ 人感センサー付ライト ④ 防犯フィルム



※申請期間・方法などの詳細は、決まり次第、市のホームページ (左の二次元コードからアクセス可) に掲載予定。

※店舗・事業者の方へ 補助事業への協力・参加等についてはお問い合わせください。

▶ 問合せ 防災安全課・内線1352

災害時に食料を備蓄しましょう

いつ起こるかわからない災害時に備え、各家庭3日以上以上の食料、飲料水や携帯トイレ等を備蓄しましょう。問合せ 防災安全課・内線1352